

令和6年度 浦添市美術館モニタリング評価

施設名	浦添市美術館
施設の所在地	沖縄県浦添市仲間一丁目9番2号
指定管理者	うらび運営共同企業体
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
モニタリング評価期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

モニタリング評価

項目別評価	A 高く評価できる
事業運営	B (72点/100点)
総評	<p>まず労働環境についてだが、安定採用・継続雇用となるよう環境を整え、人材確保に努めていただきたい。とりわけ、従業員の健康診断受診促進の取り組みを、責任を持って実施する必要がある。現在の職員配置に関しては、事務局長と統括責任者が兼務の状態が、業務遂行上適正であるのか、市側とも今一度調整する必要がある。</p> <p>しかしながら、人員体制が厳しいなか、施設の管理運営など努力している姿勢が見受けられた。毎年度改善しつつ、美術館運営に引き続き尽力していただきたい。DX化への取組についても評価できる。市側も官民連携の課題として、向き合わなければならない。</p> <p>経理については、伝票の見づらさがあったため整理方法の改善を期待したい。また、立て替え払いを市側に報告していない事例があった。重要な案件として認識し、対応する必要がある。</p> <p>事業運営については、自主企画展のタミヤ展に関して、入館者も多く評価できる。それに伴う全体入館者数増加も高く評価する。今後も民間の力を活かしてほしい。また、自主事業での集客機会を増やせるよう、貸館日程との事前調整を実施してもらいたい。</p> <p>体験教室等については、もう少し工夫の余地があるかと思われたい。定番もよいが、民間の知識を生かした変わり種で集客を図れるのではないだろうかとの意見も出た。市民ニーズ調査などを実施し、新たな教室についても検討していただきたい。</p>

	<p>喫茶室花うるし運営については、昨今の材料費高騰等の影響を受けた収益減の状況は理解できるが、ほかの事業者も状況は同様である。例えばDX等を活用した広告など、集客向上を目指したさらなる取り組みを期待したい。</p> <p>最後に提出書類についてだが、項目別評価表の自主評価が全てAであり、実施内容欄の記述が簡易な点が気がりである。モニタリング資料の作成を、業務の反省点や改善点の振り返りと捉えて丁寧な記述を心がけていただきたい。</p> <p>なお、次回モニタリング時には、建築基準法第12条点検結果報告書、防火管理者の選任届出書写しならびに消防計画書を添付していただきたい。</p>
--	---